

みさと自主防災報

～私たちの街は
私たちが守る～

平成21年12月15日

第13号

発行 三郷市自主防災組織連絡協議会
事務局 三郷市企画総務部安全推進課
〒341-0026

埼玉県三郷市幸房1155

TEL 048(952)1294

FAX 048(952)6780

ホームページ <http://www.jishubousakai.com/>



平成21年度 第22回三郷市総合防災訓練 「初期消火訓練」 (北中学校)

『組織率100%を目指して!』

大地震はいつ発生してもおかしくありません
被害を軽減できるように地域防災力を高めましょう

首都直下地震とは

今後10年間で30%、30年以内に、70%の確率で発生すると予測されている
マグニチュード7クラスの地震です。

東京湾北部地震M7.3 冬夕方18時 風速15m/s

■ 最大震度 6強 ■ 死者 1万1千人 ■ 被害額 112兆円 ■ 建物全壊 85万棟
(被害想定は中央防災会議試算 平成17年2月25日発表)

災害時に助け合える地域づくりを目指して

三郷市自主防災組織連絡協議会

会長 中村 智 英



日頃より、市内各地域で自主防災活動にご活躍されております皆様には、三郷市自主防災組織連絡協議会活動にご理解をいただくと共に、活動を支えていただき、先ず持って感謝申し上げます。

また、市民の皆様におかれましても、地域の自主防災訓練等に参加いただき、自主防災活動を盛り立てて

いただき、ありがとうございます。

さて、平成21年に起こりました災害を振り返ってみますと、大雨、台風による土砂災害では、山口県の老人ホームが土石流にのみこまれるなど、集落への被害が福岡県、兵庫県などで相次ぎ、多くの尊い人命が奪われました。また、気象現象では、竜巻の発生など、防衛が難しい被害も起こっております。

地震被害では、大地震が予測されている東海地方で、震度6弱の地震を観測し、東名高速道路の一部が崩落するなど、交通の大動脈が不通となり、多くの人々に影響をもた

らしました。

このような、自然が猛威を振るう災害を無くすことはできませんが、地域の協力や普段からの備えで、被害を軽減することは可能であると考えております。

当協議会では、各地域の自主防災活動をとおり、地域コミュニティが深まることを目指して、事業を進めております。近年重点を置いております事業といたしましては、地域自主防災活動の充実を図るため、自主防災訓練指導者養成講座にて地域防災リーダーの育成を進めております。その結果、地域防災リーダーによりまして、地域に合った自主防災訓練が実施されるなど、地域で話し合い、地域の防災を考える、理想的な自主防災会が育ってきていると感じております。

自主防災活動の充実は、地域コミュニティを育み災害時要援護者などにも優しい地域づくりにつながると考えております。

当協議会では、各自主防災会が活性化するような事業を今後も進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

平成20年度活動報告

各事業を円滑に実施するため、役員会及び各部会を平成20年度は、13回行ないました。実施した各事業については、次のとおりです。

平成20年6月14日(土) 総会

文化会館大会議室で開催。事業報告、決算、事業計画(案)、予算(案)の承認。出席者101名。

平成20年7月13日(日) 自主防災訓練指導者養成講座

防災リーダーの養成。受講者60名。

平成20年8月24日(日) 第21回三郷市総合防災訓練

協力参加。参加者15名。

平成20年10月19日(日) 指導者ネットワーク全体会及び研修会

千葉県西部防災センターにて体験学習及び全体会を開催。参加者39名。

平成20年11月9日(日) 自主防災訓練指導者養成講座

受講者62名。

平成20年11月から平成21年2月 ブロック情報交流会

市内7ブロックで開催。各自主防災会の活動状況や運営上の課題などについての情報交換を実施。参加者104団体153名。

平成20年12月15日(月) みさと自主防災報発行

第12号を全戸配布。

平成21年2月17日(火) 視察研修

東京消防庁本所防災館にて体験学習。
防災公園視察(葛飾区渋江公園)。
防災倉庫視察(瑞沼市民センター)。参加者75名。

平成21年3月15日(日) 自主防災訓練指導者養成講座

受講者64名。

平成21年度事業計画

および予算の概要

平成21年度総会において承認されました、事業計画及び予算の概要は次のとおりです。

事業計画概要

平成21年6月13日(土) 総会、活動事例発表会
平成21年7月12日(日) 自主防災訓練指導者養成講座
平成21年7月～ ホームページ更新
平成21年8月23日(日) 三郷市総合防災訓練
平成21年10月 指導者ネットワーク全体会及び研修会
平成21年10月～ ブロック情報交流会
平成21年11月15日(日) 自主防災訓練指導者養成講座
平成21年12月15日(火) みさと自主防災報第13号発行
平成22年1月17日(日) 防災講演会
平成22年2月28日(日) 自主防災訓練指導者養成講座
※定例役員会を年3回、その他専門部会を定期的に開催しております。

予算概要

収入については、主に会費、三郷市補助金及び前年度繰越金で、約118万円を見込んでいます。

支出については、約101万円の事業費を計上し、指導者養成講座、防災講演会、広報誌の発行、ホームページの更新などの事業を進めてまいります。その他、事務費、会議費等を計上しています。

第22回三郷市総合防災 訓練に参加して

幅広い年齢層からの参加を

三郷市自主防災組織連絡協議会

幹事 加藤 英 泉

残り少なくなった夏休みの日曜日（8月23日）北中学校に於いて、ご来賓多数ご臨席のもと、三郷市・陸上自衛隊・警察署・消防団・四師会をはじめとする22の実施機関と8実施団体（町会）及び関係機関・協力会社等、官民一体挙げて約4時間にわたり16種目の訓練が行われました。

当日は残暑の時期とはいえ、気温も高くなく天候にも恵まれ、事故もなく、参加者一人一人がそれぞれの訓練に真剣に取り組まれ、地震災害等を想定して実施する「行政と住民及び防災関係機関が一体となり、災害応急対策の向上と防災意識の高揚を図る。」という目的は達成できたと思います。

市職員の方々も多数動員されましたが、各実施団体（町会）担当の市職員による訓練の準備や集合の指示、誘導等が的確に行われ、進行が円滑に行われたことは評価に値するものでした。

三郷市自主防災組織連絡協議会と年3回開催の自主防災訓練指導者養成講座で指導する三郷市自主防災指導者ネットワークの各役員も裏方で参加でしたが意義のある訓練でした。

訓練参加者がどちらかというと高齢の方が多い中、今回初めて、北中学校の参加があり、一所懸命訓練を受けていましたが、訓練は慣れることが大事で、小学生から高齢者まで幅広い年齢層の参加を望みます。特に、いざ災害という時に一番活動できるのは子育て・現役世代の20代から40代の方ですので、これからは是非、この世代の方の参加を呼びかけたいものです。



三町会合同自主防災訓練

鷹野東町会自主防災会

会長 大河原 貢



鷹野東町会自主防災会は十七年前から（平成4年）自主的に各種の防災訓練を実施しておりますが、災害が発生すると広い範囲に影響があるため十年前より近隣の鷹野三丁目西

町会と鷹野二丁目町会を勧誘し三町会での合同自主防災訓練を行っております。

9月13日（日）午前8時より午前12時まで上記の三町会合同自主防災訓練を「関口ちびっ子広場」で実施しました。

訓練参加者120名、訓練種目は煙体験、消火訓練、救出訓練、救護訓練、炊出訓練で、煙体験は全員参加。他の4訓練はローテーション方式とし各訓練30名に分割し防災部員をリーダーとして、設定した時間内に訓練が終了するように計画に従い訓練を進めた。

4訓練のローテーション方式も昨年まではスムーズに進まなかった。原因は炊出し訓練の方法にあり食材の準備、煮炊きに多時間を要し容易に次の訓練に移行出来なかった。これを反省し、「いざ」というときに役に立つ訓練でなければ意味がないことからアルファ米を採用した。アルファ米に一定の湯か水を入れ一定時間置けば美味しいご飯が食べられる、短時間で誰にでも出来る利便性がある。参加者は炊出し訓練で時間をロスすることなく次の訓練に移行でき好評であった。

今回の自主防災訓練を行ってみて考えられたことは大規模災害発生時に救護及び救出活動ができる人材の育成と確保が必須であり、このため、一人でも多く自主防災訓練指導者養成講座を受け地域住民が協力し合って防災体制を確立することであると実感しました。

事例発表

「地域防災活動」

さつき平ブロックの取組み

さつき平1-2-2自主防災会

会長 岡本 正

さつき平地域は、昭和61年から平成3年にかけて分譲された高層マンションで、17棟に2,719戸、約8,000人が居住しています。

自主防災会は、棟毎に組織されており、17棟全てで設立されています。

各自主防災会には、「震災によるライフライン停止の際の活動はどうする」「高層棟からの脱出・要援護者の安全避難はどうする」「高層階での震災時火災や消火活動はどうする」といった共通の課題が有り、情報交換の場が欲しいとの要望から、さつき平自主防災連絡会議を平成20年4月1日に発足しました。



連絡会議は、17の全自主防災会で組織し、年4回、各会からの防災活動情報の提供、災害時の地域連携、共通課題のテーマを決めての検討会、情報交換などを行っています。

特に、防災資機材の情報交換が盛んで、地域にあった資機材導入の機会になっています。

今後は、共通課題となっている、階段避難搬送機材の導入、トイレ対策、AEDへの対応、訓練指導者の各会増員などについて、継続的に議論をしていきます。

この連絡会議によって地域交流を深め、地域防災力の更なる向上に繋げて行きたいと思っております。

三郷市自主防災組織 連絡協議会役員

- (任期 H23.3.31まで)
- 会長 中村 智英
(彦成2丁目町会自主防災会)
- 副会長 菊地 靖孝
(東町みなみ町会自主防災会)
- 副会長 岡本 正
(さつき平1-2-2自治会自主防災会)
- 会計 菅原 みつ子
(みさと団地二街区自主防災会)
- 幹事 浦島 富雄
(みさと第二住宅自主防災会)
- 幹事 斉藤 公一
(戸ヶ崎7丁目西町会自主防災会)
- 幹事 養部 源治
(戸ヶ崎美郷町会自主防災会)
- 幹事 中田 満
(市助町会自主防災会)
- 幹事 大河原 貢
(鷹野東町会自主防災会)
- 幹事 松川 文雄
(丹後上町会自主防災会)
- 幹事 加藤 英泉
(三郷2丁目町会自主防災会)
- 幹事 岡山 昭男
(早稲田第11団地自主防災会)
- 幹事 藤井 経義
(三郷早稲田第一住宅自主防災会)
- 監事 小谷野 芳男
(タワーズII自治会自主防災会)
- 監事 前田 雅久
(谷口南町会自主防災会)

自主防災訓練指導者養成講座

「私たちの街は 私たちが守る」のキーワードにもありますように、地域の防災力の向上を目指し、各自主防災会活動の活性化を目的に、地域防災リーダーの育成事業として、本講座を平成16年度から開催しております。

講座は、自主防災訓練を実施する基礎知識と技術の習得を目指し、3回の受講で修了としています。1回目は体験、2回目は理解、3回目は指導という形でステップアップする内容で進めております。

修了者がいる自主防災会へは、本連絡協議会保有の訓練資機材(煙体験ハウス・水消火器など)の貸し出しを行い、地域にあった自分たちの防災訓練を実施していただいております。受身の訓練から自発の訓練へと、我々の目指す地域の防災力向上が目に見えて高まっていると実感しております。

第13期から第15期の講座で、次の59名の方が修了いたしました。防災リーダーとして、地域での活躍を期待しています。

自主防災訓練指導者養成講座修了者(第13期~第15期)

- 早稲田ブロック**
伊藤 允 東野 正徳 鏡 俊夫 三浦 武雄
三浦 ミチ 植原悦二郎
- 早稲田団地ブロック**
藤井 経義 小林 修 荒川 孝史 鈴木 秀和
浜崎 貢 秦 雅仁
- 東和東ブロック**
加藤 和男 吉岡 良男 加藤 芳司 寺地 忠
山本 栄 竹内 順一 増子 悦夫 熊谷 広伸
吉原 邦男
- 東和西ブロック**
橋本 照夫 山岸紀久子 大崎 暁子 長嶋 道臣
- 彦成ブロック**
結束 勇 国井 久吉 杉浦美栄子 熊倉 幸雄
浅水千恵美 山形満寿生 千代田一雄 本間紀美男
深井 健一 松下慎一郎 根本 正雄
- みさと団地ブロック**
飯塚 博 白石ミサヲ 福崎 繁夫 稲葉 万
井瀧 徹 大沼 茂雄 藤原 治郎 三国 靖志
関口 晃 高橋 芳枝 久保田あけ美 金谷 松男
尾中 和彦 山崎 康
星野 文子 横田ちず子
今井 貞二
- さつき平ブロック**
上坂 實 長谷川好春
日野原 潤 上野 静子
戸前加代子 永田 安彦



新規会員紹介

戸ヶ崎角町町会自主防災会
設立 平成21年7月14日
世帯数 135世帯
役員数 12名
小規模な自主防災会ですがよろしくお願ひします。

三郷市の自主防災会組織率

対象団体の数 **134団体**
自主防災会の数 **121団体**
団体数での組織率 **90.3%**
組織されている地域の
世帯数での組織率 **93.2%**
《参考》(平成21年度防災白書より)
全国の組織率 **71.7%**
埼玉県の組織率 **75.0%**
※世帯数での組織率

三郷市自主防災組織訓練指導者ネットワーク

指導者ネットワークは、自主防災訓練指導者養成講座の修了者を対象に、指導者間の横のつながりと修了してからのフォローアップを目的に、平成19年10月に発足しました。

発足後は、指導者ネットワークで養成講座の指導を担当するなど、指導者としての自覚も養われています。また、養成講座の事前打合せでの意見交換や全体研修会、市総合防災訓練での訓練指導などを通して、会員相互が地域防災リーダーとしての様々な面を高めています。

現在、指導者ネットワークの会員は、101名が登録しております。災害時には、単独の自主防災会だけでなく、同じ避難場所指定している自主防災会など地域での協力、横のつながりが大切です。各防災リーダーが日頃から連携し、協力し合える関係を築いていくためにも、指導者ネットワークへ多くの方々に参加していただきたいと思います。今後、養成講座に受講いただき、修了にあわせて、指導者ネットワークへの入会もよろしくお願いいたします。



養成講座事前打合せ会

普通救命講習を受講

9月6日に連絡協議会役員と指導者ネットワーク役員で、普通救命講習を受講しました。最近、AED(自動体外式除細動器)の普及が進み、公共施設やショッピングセンターなど、市内各所で設置されているのを見かけるようになりました。

自主防災訓練での救護訓練でも、応急手当や心肺蘇生法と併せて、AEDの使い方を教わる機会も増えていきます。AEDは、災害時というより平常時の急病者に対し、救急車が到着するまでの救命措置として大変効果が期待されるものです。応急救護を訓練している自主防災組織としては、災害時に限らず人命救護に係わる知識を身につけておくことも大切であると考えています。

今後、多くの自主防災会の皆様にも受講いただきたいと感じましたので、事業化に向けて検討して参りたいと思います。